キャッシュ・フロー計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

項目	金額
Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー	
自動車検査業務支出	△ 1,423,955,543
人件費支出	△ 6,502,269,548
一般管理支出	△ 447,917,956
運営費交付金収入	1,372,500,000
受託収入	6,764,030
審査手数料収入	9,308,308,200
賃貸料収入	514,226
消費税等還付収入	5,101,722
その他の収入	3,619,706
小計	2,322,664,837
利息の受取額	2,850,890
利息の支払額	△ 321,401
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,325,194,326
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 5,505,475,834
施設費による収入	2,982,474,338
施設費の精算による返還金の支出	△ 21,405,460
定期預金預入に伴う支出	△ 1,500,000,000
定期預金払戻に伴う収入	500,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,544,406,956
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△ 10,220,214
Ⅳ　資金増加額	△ 1,229,432,844
Ⅴ　資金期首残高	5,870,597,593
Ⅵ　資金期末残高	4,641,164,749

利益の処分に関する書類

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		40,381,588
当期総利益	40,381,588	
Ⅱ　利益処分額		
積立金	40,381,588	40,381,588

行政サービス実施コスト計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　業務費用			
⑴損益計算書上の費用			
検査業務費	8,394,421,504		
一般管理費	947,431,019		
財務費用	337,153		
過年度退職給付費用	1,102,440,114	10,444,629,790	
⑵（控除）自己収入等			
審査手数料収益	△ 9,339,406,700		
受託収入	△ 7,549,017		
財務収益	△ 3,072,806		
雑益	△ 9,122,539	△ 9,359,151,062	
業務費用合計			1,085,478,728
Ⅱ　損益外減価償却等相当額			
損益外減価償却相当額	1,847,442,453		
損益外固定資産除却相当額	102,992,609		1,950,435,062
Ⅲ　引当外退職給付増加見積額			△ 323,998,090
Ⅳ　機会費用			
国有財産無償使用の機会費用	2,804,179,454		
政府出資等の機会費用	270,802,305		3,074,981,759
Ⅴ　行政サービス実施コスト			5,786,897,459

注記事項

［重要な会計方針］

１．運営費交付金収益の計上基準

費用進行基準を採用しております。

これは、中期計画及びこれを具体化する年度計画等において、一定の業務等と運営費交付金との対応関係が明確でなく、また、業務実施と運営費交付金とは期間的に対応していないため、支出額を限度額としての費用進行基準を採用する必要があるためであります。

２．審査手数料収益の計上基準

審査手数料収益は、自動車審査件数の実績に基づき計上しております。

３．減価償却の会計処理方法

有形固定資産の減価償却の方法については、定額法を採用しております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10～50年
構築物	10～25年
機械装置	５～13年
車両運搬具	４～６年
工具器具備品	３～10年

なお、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

４．引当金の計上基準

⑴　賞与引当金

役員及び職員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当該事業年度に負担すべき見込額を計上しております。